



JASDAQ

平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト  
代表者名 代表取締役社長 稲吉 史泰  
(JASDAQ・コード番号 2694)  
問合せ先 執行役員管理本部長 岩崎 友也  
TEL: 022-762-8540

(訂正) 「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 (非連結)」の一部訂正について

当社は平成24年10月22日付で「過年度決算の訂正についてのお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理に関して、同日開催の当社取締役会において調査チームの調査結果の報告を受け、平成22年3月期 第1四半期より現在までの決算の訂正をすることを決定しておりました。

この決定に基づき、当社では、これまでに調査結果の細部に対する検証・検討、過年度決算の訂正作業及び会計監査等を並行して進めてまいりました。この度、これらの作業を経て具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成23年11月11日付「平成24年3月期 第2四半期決算短信 (非連結)」について下記のとおり一部訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正理由

当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理を修正したため。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線\_\_\_\_\_を付して表示しております。

【サマリー情報】

(訂正前)

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期の業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 2 四半期	8,383	△5.2	<u>472</u>	—	<u>448</u>	—	<u>288</u>	—
23 年 3 月期第 2 四半期	8,839	21.6	<u>△132</u>	—	<u>△188</u>	—	<u>△640</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	<u>4.32</u>	<u>3.92</u>
23年3月期第2四半期	<u>△11.51</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	<u>11,342</u>	4,387	<u>38.7</u>	<u>65.00</u>
23年3月期	<u>11,763</u>	<u>4,039</u>	<u>34.3</u>	<u>61.38</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,386百万円 23年3月期 4,038百万円

(訂正後)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,383	<u>△5.2</u>	<u>496</u>	—	<u>473</u>	—	<u>312</u>	—
23年3月期第2四半期	8,839	21.6	<u>△82</u>	—	<u>△138</u>	—	<u>△590</u>	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	<u>4.69</u>	<u>4.25</u>
23年3月期第2四半期	<u>△10.61</u>	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	<u>10,973</u>	<u>4,019</u>	<u>36.6</u>	<u>59.53</u>
23年3月期	<u>11,371</u>	<u>3,646</u>	<u>32.1</u>	<u>55.41</u>

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,018百万円 23年3月期 3,645百万円

## 【2 ページ】

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

#### (1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高 83 億 83 百万円（前年同四半期比 5.2%減）、営業利益 4 億 72 百万円（前年同四半期は営業損失 1 億 32 百万円）、経常利益 4 億 48 百万円（前年同四半期は経常損失 1 億 88 百万円）となり、四半期純利益 2 億 88 百万円（前年同四半期は四半期純損失 6 億 40 百万円）となりました。

(中略)

居酒屋等事業におきましては、収益力の改善を図るため不採算店舗の撤退を前倒しでおすすめ、19 店舗を閉店いたしました。そのほか、業態転換 1 店舗、再開店 1 店舗がありましたので、当第2四半期累計期間末の直営店舗数は 126 店舗、FC 店舗は 286 店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では「涼風おつまみメニュー」、「秋穫祭メニュー」など工夫をこらした季節メニューを導入し集客に注力いたしました。また、「ちゃんこ江戸沢」では夏期限定「ちゃんこ食べ放題」の導入やランチメニューを充実させたほか、「村さ来」では「ビアジャン祭り」、「村一番グランプリ 2011」等お楽しみ企画を実施するなど、集客と顧客満足を目指して取り組んでまいりました。この結果、売上高 48 億 60 百万円（前年同四半期比 8.5%減）、セグメント利益（営業利益）4 億 93 百万円（前年同四半期比 289.9%増）となりました。

教育事業におきましては、当第2四半期累計期間末の直営校舎は 40 校舎となりました。震災の影響で減少した生徒数が未だ回復していませんが、英会話教室ではイベント実施や企業とのタイアップ等により順調に推移いたしました。学習塾では成績アップを重点目標とし、授業内容の充実を図り単価アップに取り組んでまいりました。この結果、売上高 3 億 32 百万円（前年同四半期比 14.9%増）、セグメント利益（営業利益）55 百万円（前年同四半期比 82.8%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸収入等が含まれ、当第2四半期累計期間におきましては、売上高 2 億円（前年同四半期比 42.9%増）、セグメント利益（営業利益）30 百万円（前年同四半期比 24.7%減）となりました。

#### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は 113 億 42 百万円となり、前事業年度末より 4 億 21 百万円減少しております。その主な要因は、のれんの減少 49 百万円、敷金及び保証金の減少 3 億 80 百万円によるものであります。

負債総額は 69 億 54 百万円となり、前事業年度末より 7 億 70 百万円減少しております。その主な要因は長短借入金の減少 5 億 4 百万円、社債（新株引受権付社債を含む）の減少 75 百万円、資産除去債務の減少 29 百万円、引当金の減少 1 億 36 百万円によるものであります。

純資産は、43 億 87 百万円となり、前事業年度末より 3 億 48 百万円増加しております。その主な要因は資本金 30 百万円の増加、四半期純利益 2 億 88 百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(訂正後)

#### (1) 経営成績に関する定性的情報

(前略)

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高 83 億 83 百万円（前年同四半期比 5.2%減）、営業利益 4 億 96 百万円（前年同四半期は営業損失 82 百万円）、経常利益 4 億 73 百万円（前年同四半期は経常損失 1 億 38 百万円）となり、四半期純利益 3 億 12 百万円（前年同四半期は四半期純損失 5 億 90 百万円）となりました。

(中略)

居酒屋等事業におきましては、収益力の改善を図るため不採算店舗の撤退を前倒しでおすすめ、19 店舗を閉店いたしました。そのほか、業態転換 1 店舗、再開店 1 店舗がありましたので、当第2四半期累計期間末の直営店舗数は 126 店舗、FC 店舗は 286 店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では「涼風おつまみメニュー」、「秋穫祭メニュー」など工夫をこらした季節メニューを導入し集客に注力いたしました。また、「ちゃんこ江戸沢」では夏期限定「ちゃんこ食べ放題」の導入やランチメニューを充実させたほか、「村さ来」では「ビアジャン祭り」、「村一番グランプリ 2011」

等お楽しみ企画を実施するなど、集客と顧客満足を目指して取り組んでまいりました。この結果、売上高 48 億 60 百万円（前年同四半期比 8.5%減）、セグメント利益（営業利益）5 億 18 百万円（前年同四半期比 192.9%増）となりました。

教育事業におきましては、当第 2 四半期累計期間末の直営校舎は 40 校舎となりました。震災の影響で減少した生徒数が未だ回復しておりませんが、英会話教室ではイベント実施や企業とのタイアップ等により順調に推移いたしました。学習塾では成績アップを重点目標とし、授業内容の充実を図り単価アップに取り組んでまいりました。この結果、売上高 3 億 32 百万円（前年同四半期比 14.9%増）、セグメント利益（営業利益）55 百万円（前年同四半期比 82.8%増）となりました。

その他事業には、不動産賃貸収入等が含まれ、当第 2 四半期累計期間におきましては、売上高 2 億円（前年同四半期比 42.9%増）、セグメント利益（営業利益）30 百万円（前年同四半期比 24.7%減）となりました。

## （2）財政状態に関する定性的情報

当第 2 四半期会計期間末の総資産は 109 億 73 百万円となり、前事業年度末より 3 億 97 百万円減少しております。その主な要因は、のれんの減少 24 百万円、敷金及び保証金の減少 3 億 80 百万円によるものであります。

負債総額は 69 億 54 百万円となり、前事業年度末より 7 億 70 百万円減少しております。その主な要因は長短借入金の減少 5 億 4 百万円、社債（新株予約権付社債を含む）の減少 75 百万円、資産除去債務の減少 29 百万円、引当金の減少 1 億 36 百万円によるものであります。

純資産は、40 億 19 百万円となり、前事業年度末より 3 億 72 百万円増加しております。その主な要因は資本金 30 百万円の増加、四半期純利益 3 億 12 百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

## 【4 ページ】

## 2. 四半期財務諸表

(訂正前)

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	783,388
受取手形及び売掛金	188,523	204,481
商品	18,569	16,844
原材料及び貯蔵品	111,793	120,468
その他	532,210	601,392
貸倒引当金	△9,339	△9,824
流動資産合計	1,573,288	1,716,750
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,308,844
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	245,715
有形固定資産合計	4,828,620	4,712,924
無形固定資産		
のれん	757,526	708,264
その他	65,795	67,489
無形固定資産合計	823,321	775,753
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,309,163
その他	1,021,369	998,061
貸倒引当金	△172,719	△170,540
投資その他の資産合計	4,538,534	4,136,684
固定資産合計	10,190,476	9,625,362
資産合計	11,763,764	11,342,113
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	429,099
短期借入金	966,740	821,601
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,114,607
未払法人税等	87,328	72,753
引当金	276,248	139,817
資産除去債務	22,868	46,392
その他	1,276,628	1,279,968
流動負債合計	4,242,377	3,904,240

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
社債	75,000	60,000
新株予約権付社債	545,000	485,000
長期借入金	1,388,796	1,159,583
退職給付引当金	74,114	69,342
資産除去債務	595,615	542,678
その他	803,416	733,466
固定負債合計	<u>3,481,942</u>	<u>3,050,070</u>
負債合計	<u>7,724,320</u>	<u>6,954,311</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,664,628
資本剰余金	2,525,049	2,555,049
利益剰余金	<u>△121,306</u>	<u>167,065</u>
自己株式	△69	△77
株主資本合計	<u>4,038,301</u>	<u>4,386,666</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	<u>7</u>	<u>—</u>
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	<u>4,039,444</u>	<u>4,387,802</u>
負債純資産合計	<u>11,763,764</u>	<u>11,342,113</u>

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,839,236	8,383,269
売上原価	3,190,441	2,901,005
売上総利益	5,648,795	5,482,264
販売費及び一般管理費	5,781,559	5,010,145
営業利益又は営業損失(△)	△132,764	472,118
営業外収益		
受取利息	4,371	7,839
受取配当金	716	131
デリバティブ評価益	—	13,997
負ののれん償却額	24,384	24,384
雑収入	5,433	12,594
営業外収益合計	34,905	58,946
営業外費用		
支払利息	55,150	45,909
雑損失	35,328	36,564
営業外費用合計	90,479	82,474
経常利益又は経常損失(△)	△188,337	448,590
特別利益		
固定資産売却益	7,700	—
貸倒引当金戻入額	18,073	—
投資有価証券売却益	1,999	12
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	5,128	—
特別利益合計	36,735	12
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	76,006
固定資産売却損	874	—
固定資産除却損	980	1,096
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
減損損失	—	712
店舗閉鎖損失	—	8,502
特別損失合計	337,794	86,317
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△489,397	362,285
法人税、住民税及び事業税	48,410	46,621
法人税等調整額	103,144	27,291
法人税等合計	151,554	73,912
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△640,951	288,372

(訂正後)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731,530	783,388
受取手形及び売掛金	188,523	204,481
商品	18,569	16,844
原材料及び貯蔵品	111,793	120,468
その他	532,210	601,392
貸倒引当金	<u>△9,339</u>	<u>△9,824</u>
流動資産合計	<u>1,573,288</u>	<u>1,716,750</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,414,810	2,308,844
土地	2,158,363	2,158,363
その他(純額)	255,446	245,715
有形固定資産合計	<u>4,828,620</u>	<u>4,712,924</u>
無形固定資産		
のれん	<u>364,805</u>	<u>340,088</u>
その他	65,795	67,489
無形固定資産合計	<u>430,601</u>	<u>407,577</u>
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,689,884	3,309,163
その他	1,021,369	998,061
貸倒引当金	<u>△172,719</u>	<u>△170,540</u>
投資その他の資産合計	<u>4,538,534</u>	<u>4,136,684</u>
固定資産合計	<u>9,797,756</u>	<u>9,257,187</u>
資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>10,973,937</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	367,825	429,099
短期借入金	966,740	821,601
1年内返済予定の長期借入金	1,244,740	1,114,607
未払法人税等	87,328	72,753
引当金	276,248	139,817
資産除去債務	22,868	46,392
その他	1,276,628	1,279,968
流動負債合計	<u>4,242,377</u>	<u>3,904,240</u>
固定負債		
社債	75,000	60,000
新株予約権付社債	545,000	485,000
長期借入金	1,388,796	1,159,583
退職給付引当金	74,114	69,342
資産除去債務	595,615	542,678
その他	803,416	733,466
固定負債合計	<u>3,481,942</u>	<u>3,050,070</u>
負債合計	<u>7,724,320</u>	<u>6,954,311</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,628	1,664,628
資本剰余金	2,525,049	2,555,049
利益剰余金	<u>△514,027</u>	<u>△201,109</u>
自己株式	△69	△77
株主資本合計	<u>3,645,580</u>	<u>4,018,490</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	—
評価・換算差額等合計	7	—
新株予約権	1,135	1,135
純資産合計	<u>3,646,723</u>	<u>4,019,626</u>
負債純資産合計	<u>11,371,044</u>	<u>10,973,937</u>

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,839,236	8,383,269
売上原価	3,190,441	2,901,005
売上総利益	5,648,795	5,482,264
販売費及び一般管理費	5,731,276	4,985,600
営業利益又は営業損失(△)	△82,481	496,663
営業外収益		
受取利息	4,371	7,839
受取配当金	716	131
デリバティブ評価益	—	13,997
負ののれん償却額	24,384	24,384
雑収入	5,433	12,594
営業外収益合計	34,905	58,946
営業外費用		
支払利息	55,150	45,909
雑損失	35,328	36,564
営業外費用合計	90,479	82,474
経常利益又は経常損失(△)	△138,055	473,135
特別利益		
固定資産売却益	7,700	—
貸倒引当金戻入額	18,073	—
投資有価証券売却益	1,999	12
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,833	—
債務保証損失引当金戻入額	5,128	—
特別利益合計	36,735	12
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	76,006
固定資産売却損	874	—
固定資産除却損	980	1,096
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	335,939	—
減損損失	—	712
店舗閉鎖損失	—	8,502
特別損失合計	337,794	86,317
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△439,114	386,830
法人税、住民税及び事業税	48,410	46,621
法人税等調整額	103,144	27,291
法人税等合計	151,554	73,912
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△590,669	312,917

以上